

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院間脳下垂体外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族等が診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2006 年 7 月 26 日 ～ 2026 年 12 月 31 日の間 に、下垂体部腫瘍のために虎の門病院間脳下垂体外科でテモゾロミド（テモダール）治療を受けた方

【研究課題名】

難治性下垂体腫瘍に対するテモゾロミド治療

【研究の目的・背景】

下垂体腫瘍の多くは良性で、標準治療としては手術や薬物療法、放射線治療があります。しかし、中にはこれらの標準治療が有効ではなく、成長速度の早い難治性下垂体腫瘍があります。これには海外ではテモゾロミドが治療の第一選択とされましたが、疾患が非常に少ないことから治療成績はまだ確立されていません。日本国内からの報告は限られており、国内のデータを公表することには大きな意義があると考えられます。

【研究期間】

2026 年 9 月 17 日 ～ 2027 年 3 月 31 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 において研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報を虎の門病院以外に持ち出す予定はありません。

【利用する診療情報】

診療情報：診断名、検査データ、診療記録、MRI・CT などの画像データ、病理結果

【研究代表者】

所属している施設名 虎の門病院

診療科名 間脳下垂体外科

氏名 西岡 宏

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：間脳下垂体外科 西岡 宏

研究機関の長：院長 門脇 孝

【利用する者の範囲】

虎の門病院 間脳下垂体外科 福原 紀章

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2026年12月31日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 間脳下垂体外科 福原 紀章

電話 03-3588-1111(代表)